平成 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第２学年	数研出版「COMET」

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）

主な教材：COMET（数研出版）；自主教材ほか

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・日付、曜日、天気を英語で質問したり、質問されたものに対して答えたりすることができる。 ・あらかじめ用意されたスキットなどを覚え、内容に合わせたイントネーションで読んだり、暗証したりできる。	ペア暗唱テスト	・日常生活での出来事や学校生活での感想を簡単な単語を使って書くことができる。 ・月、日付、曜日、天気、数字を英単語で正しく書くことができる。	定期考査 小テスト プリント提出	・簡単な会話であれは、ある程度聞くことができる。 ・ゆっくり話されたら ALT の説明を理解することができる。	ペア暗唱テスト	・簡単な英語で書かれたまとまりのある文章を、単語の意味や熟語の意味を調べながら読み、理解することができる。 ・すでに習った英文を発音やリズムに注意しながら音読することができる。	定期考査 小テスト プリント提出

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えているかを的確に評価できる方法で実施。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているかを的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (4時間)	アンケート 文化 現在形・過去形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	英語を学習する意義	・英語を学ぶ必要性について関心を持ち，積極的に自分の意見を発言しようとしたり，聞こうとしたりしている。 ・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動に積極的に参加しようとしている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読んでその内容を正しく理解したうえで，本文に関連して，自分の考えを英語で話す。	現在形と過去形	・本文の内容を簡潔にまとめて話すことができる。 ・本文の内容に関連して，自分の意見を簡潔に話す/書くことができる。 ・現在形・過去形を用いて，正しい文を書くことができる。 ・「聞き返す表現」として，Pardon? を用いて，場面に合ったやり取りをすることができる。	授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		本単元で扱う基本的な文法事項について理解する。	代名詞	・本文に出てくる生徒たちが挙げている「英語を学ぶ理由」について理解できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本単元で扱う英文と文化的な内容について理解する。	現在形・過去形の用法	・日常生活で見聞きする英語表現について，その意味や役割を知っている。 ・国際関係の中で英語が意思疎通のための共通語の働きをしていることが多いことを知っている。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson 2 (4 時間)	**説明文** **生活・文化** **助動詞**	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	和食について	・和食を通じて食に関心を持ち，和食の好き嫌いや好きな食べ物について，積極的に発言しようとしたり，聞こうとしたりしている。 ・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動に積極的に参加しようとしている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読んでその容容を正しく理解したうえで，本文に関連して，自分の考えを英語で話す。	・助動詞(can/may/must)の基本的な用法 ・「人を誘う表現」 Why don't we ～?	・本文の内容を簡潔にまとめて話すことができる。 ・助動詞(can/may/must)の基本的な用法を用いて，正しい文を書くことができる。 ・「人を誘う表現」として，Why don't we ～? を用いて，場面に合ったやり取りをすることができる。	**・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。**
		「外国語理解の能力」			
		本単元で扱う基本的な文法事項について理解する。	代名詞	・本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味について理解できる。 ・和食が世界から評価されていることや，和食の主な特徴について理解できる。	**・ワークシートを提出させ、その内容を取り組状況の判断材料として活用する。**
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本単元で扱う英文と文化的な内容について理解する	・助動詞(can/may/must)	・助動詞(can/may/must)の基本的な用法を理解している。 ・日本や海外の食文化についての知識がある。	**・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。**
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法

Lesson 3 (4 時間)	メール文 生活 進行形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	男子生徒の悩み	・男子生徒の悩みの内容に関心を持ち，彼の気持ちや彼へのアドバイスについて積極的に発言しようとしたり，聞こうとしたりしている。 ・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動に積極的に参加しようとしている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読んでその容容を正しく理解したうえで，本文に関連して，自分の考えを英語で話す。	・進行形(be 動詞＋動詞の～ing 形)	・本文の内容を簡潔にまとめて話すことができる。 ・進行形(be 動詞＋動詞の～ing 形)を用いて，正しい文を書くことができる。 ・「助言をする表現」として，Why not ～?を用いて，場面に合ったやり取りをすることができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		本単元で扱う基本的な文法事項について理解する。	代名詞	・本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味について理解できる。 ・Ryota の悩みの内容について理解できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本単元で扱う英文と文化的な内容について理解する	進行形(be 動詞＋動詞の～ing 形)	・進行形(be 動詞＋動詞の～ing 形)の用法を理解している。 ・悩みや問題を抱えたときに，どのような方法・言い方で人にアドバイスを求めたらよいかについて知っている。 ・家族や友人のことばや態度がどれだけ人を励ましたり，傷つけたりするか知っている。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判 断する。
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson 4	会話文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

(4 時間)	**異文化理解** **不定詞（名詞・形容詞・副詞<目的>の用法）**	本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	日本の学校と海外の学校の違い	・日本の学校と海外の学校の違いに関心を持ち，自分たちの学校生活について積極的に発言しようとしたり，聞こうとしたりしている。 ・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動に積極的に参加しようとしている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読んでその容容を正しく理解したうえで，本文に関連して，自分の考えを英語で話す。	不定詞(to＋動詞の原形)の名詞用法/形容詞用法/副詞用法	・本文各 Part の内容を簡潔にまとめて話すことができる。 ・不定詞(to＋動詞の原形)の名詞用法/形容詞用法/副詞用法を用いて，正しい文を書くことができる。 ・「許可を求める表現」として，Can I ～? を用いて，場面に合ったやり取りをすることができる。	**・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。**
		「外国語理解の能力」			
		本単元で扱う基本的な文法事項について理解する。	代名詞	・本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味について理解できる。 ・ニュージーランドの高校の，休み時間の特徴について理解できる。 ・ペルーの高校と日本の高校の，始業時間や校舎の使い方の違いについて理解できる。	**・ワークシートを提出させ、その内容を取り組状況の判断材料として活用する。**
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本単元で扱う英文と文化的な内容について理解する	不定詞(to＋動詞の原形)の名詞用法/形容詞用法/副詞用法	・不定詞(to＋動詞の原形)の名詞用法/形容詞用法/副詞用法を理解している。 ・外国の学校と日本の学校で同じ点や異なる点について知っている。	**・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。**
単元 **（配当時間）**	**題材内容**	**単元の目標**	**主な学習内容**	**単元の評価基準**	**評価方法**
Lesson 5	**説明文**	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

(4 時間)	動物・仕事 動名詞（主語・補語・目的語として）	本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	しろくまピースについて	・ピースやに関心を持ち,身の回りの動物や飼育員の仕事について,積極的に発言しようとしたり,聞こうとしたりしている。 ・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動に積極的に参加しようとしている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読んでその容容を正しく理解したうえで，本文に関連して，自分の考えを英語で話す。	・動名詞(動詞＋～ing)の基本的な用法	・動名詞(動詞＋～ing)の基本的な用法を用いて,正しい文を書くことができる。 ・「依頼する表現」として，Could you ～?を用いて,場面に合ったやり取りをすることができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		本単元で扱う基本的な文法事項について理解する。	代名詞	・本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味について理解できる。 ・ピースを哺育することになった理由や,ピースを哺育する苦労について理解できる。 ・ピースを自宅に連れて帰らなくなった理由や,現在のピースの状態について理解できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本単元で扱う英文と文化的な内容について理解する	・動名詞(動詞＋～ing)	・動名詞(動詞＋～ing)の基本的な用法を理解している。 ・動物と人間が共存できる自然環境を守ることの大切さを知っている。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson 6 (4 時間)	説明文 福祉・仕事 現在完了（継続・経験・完了）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	「空飛ぶ車いす」の活動について	・「空飛ぶ車いす」の活動について関心を持ち，ボランティア活動について積極的に発言しようとしたり，聞こうとしたりしている。 ・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動に積極的に参加しようとしている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読んでその容容を正しく理解したうえで，本文に関連して，自分の考えを英語で話す。	・現在完了形（have[has]＋過去分詞）の基本的な用法（継続/経験/完了）	・現在完了形（have[has]＋過去分詞）の基本的な用法（継続/経験/完了）を用いて，正しい文を書くことができる。 ・「感謝を表す表現」として，Thank you for ～．を用いて，場面に合ったやり取りをすることができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		本単元で扱う基本的な文法事項について理解する。	代名詞	・本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味について理解できる。 ・「空飛ぶ車いす」の活動の概要について理解できる。 ・工業高校の生徒のこの活動とのかかわりや，ある生徒が語った活動に対する思いについて理解できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本単元で扱う英文と文化的な内容について理解する	現在完了形（have[has]＋過去分詞）の基本的な用法（継続/経験/完了）	・現在完了形（have[has]＋過去分詞）の基本的な用法（継続/経験/完了）を理解している。 ・車いすの送り先となるアジアの国々について知っている。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する 。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson 7 (4 時間)	説明文 自然・科学 受け身	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	・鳥や魚の群れやその行動ルールが応用される分野について	・鳥や魚の群れやその行動ルールが応用される分野について関心を持ち，積極的に発言しようとしたり，聞こうとしたりしている。 ・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動に積極的に参加しようとしている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読んでその容容を正しく理解したうえで，本文に関連して，自分の考えを英語で話す。	・受け身(be 動詞＋過去分詞)の基本的な用法	・受け身(be 動詞＋過去分詞)の基本的な用法を用いて，正しい文を書くことができる。 ・「謝る表現」として，I’m sorry I ～. を用いて，場面に合ったやり取りをすることができる	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		本単元で扱う基本的な文法事項について理解する。	代名詞	・本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味について理解できる。 ・鳥や魚の群れの行動ルールがどのようなものか理解できる。 ・鳥や魚の群れの行動ルールがどのような分野に応用されているかについて理解できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本単元で扱う英文と文化的な内容について理解する	・受け身(be 動詞＋過去分詞)の基本的な用法	・受け身(be 動詞＋過去分詞)の基本的な用法を理解している。 ・ 群れで行動する生き物についての知識がある。 ・生き物が群れで行動することにどのような利点があるかを知っている。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson 8 (4 時間)	ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ 生活・社会 現在分詞・過去分詞（形容詞用法）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	・コンビニエンスストアの工夫について	・コンビニエンスストアの工夫について関心を持ち，普段の買い物について積極的に発言しようとしたり，聞こうとしたりしている。 ・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動に積極的に参加しようとしている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読んでその容容を正しく理解したうえで，本文に関連して，自分の考えを英語で話す。	・分詞（現在分詞/過去分詞）の基本的な用法	・分詞（現在分詞/過去分詞）の基本的な用法を用いて，正しい文を書くことができる。 ・「心配する表現」として，What’s the matter? を用いて，場面に合ったやり取りをすることができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		本単元で扱う基本的な文法事項について理解する。	代名詞	・本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味について理解できる。 ・コンビニエンスストアの弁当や飲み物の商品配置とその意図について理解できる。 ・コンビニエンスストアに大きな窓がある意図や，陳列棚の工夫について理解できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本単元で扱う英文と文化的な内容について理解する	・分詞（現在分詞/過去分詞）の基本的な用法	・分詞（現在分詞/過去分詞）の基本的な用法を理解している。 ・コンビニエンスストアや他の種類の店舗で，他にどのような工夫がなされているかについて知っている。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson 9 (4 時間)	**説明文** **人権・教育** **比較**	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	マララさんの行動・主張や学校教育の意義について	・マララさんの行動・主張や学校教育の意義について関心を持ち，積極的に発言しようとしたり，聞こうとしたりしている。 ・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動に積極的に参加しようとしている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読んでその容容を正しく理解したうえで，本文に関連して，自分の考えを英語で話す。	・比較級の基本的な用法	・比較級の基本的な用法を用いて，正しい文を書くことができる。 ・「相手をほめる表現」として，I like your ～. を用いて，場面に合ったやり取りをすることができる。	**・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。**
		「外国語理解の能力」			
		本単元で扱う基本的な文法事項について理解する。	代名詞	・本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味について理解できる。 ・2012 年に起ったことと，そこに至るまでの事情について理解できる。 ・テロリストが教育に反対する理由について理解できる。 ・銃撃された後，マララさんの身に何が起こり，16 歳の誕生日にどのような経験をしたかについて理解できる。	**・ワークシートを提出させ、その内容を取り組状況の判断材料として活用する。**
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本単元で扱う英文と文化的な内容について理解する	・比較表現の基本的な用法	・比較表現の基本的な用法を理解している。 ・世界にはさまざまな事情で教育を受けられない子どもたちがいるということを知っている。	**・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。**

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson 10 (4 時間)	説明文 人物・仕事 関係代名詞 (who / which / that)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		本単元で扱う話題について興味をもち，学習する意欲を高める。	・安藤氏がカップ麺を開発した経緯や彼の商品開発について。	・ペア・ワークなどのコミュニケーション活動に積極的に参加しようとしている。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		本文を読んでその容容を正しく理解したうえで，本文に関連して，自分の考えを英語で話す。	関係代名詞(who/which/that)の基本的な用法	・I’d like to ～. を用いて，場面に合ったやり取りをすることができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		本単元で扱う基本的な文法事項について理解する。	安藤氏が渡米した理由と，アメリカ人がどのようにしてインスタントラーメンを食べたか。	・本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味について理解できる。 ・カップ麺のふたを開発した経緯を理解できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		本単元で扱う英文と文化的な内容について理解する	関係代名詞の基本的な用法。	関係代名詞の基本的な用法を理解している。 ・インスタントラーメンは世界の様々な国の食文化の中に普及・定着していることを知っている。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。